

F SPORT PARTS (TRD)

MS303-50001/2

「パフォーマンスダンパー®」 EX Plus

取付・取扱要領書

この度は F SPORT PARTS (TRD) 「パフォーマンスダンパー®」 EX Plus をお買い上げ頂き誠に有難うございます。

本書は本製品の取付け、取扱いについての要領と注意を記載してあります。

取付け前に必ずお読み頂き、正しい取付け、取扱いを実施してください。

なお、本書は必ずお客様にお渡しください。

「PERFORMANCE DAMPER / パフォーマンスダンパー」はヤマハ発動機 (株) の登録商標です。

- 本商品は未登録車への取付けは出来ません、取付けは車両登録後に行ってください。
- 本商品の取付け作業・部品交換は、必ず専門の整備工場で行ってください。
- 本商品の取付け作業・部品交換は、必ず該当車両の修理書 (トヨタ自動車(株)発行) に従い、本書の注意事項をまもり作業を行ってください。

■ 品番・適合車種

品番	適合車種	年式	備考
MS303-50001	レクサス LS	'20.10~	AWD 車 (ハイブリッド車)
MS303-50002			2WD 車 (ハイブリッド車、ガソリン車)

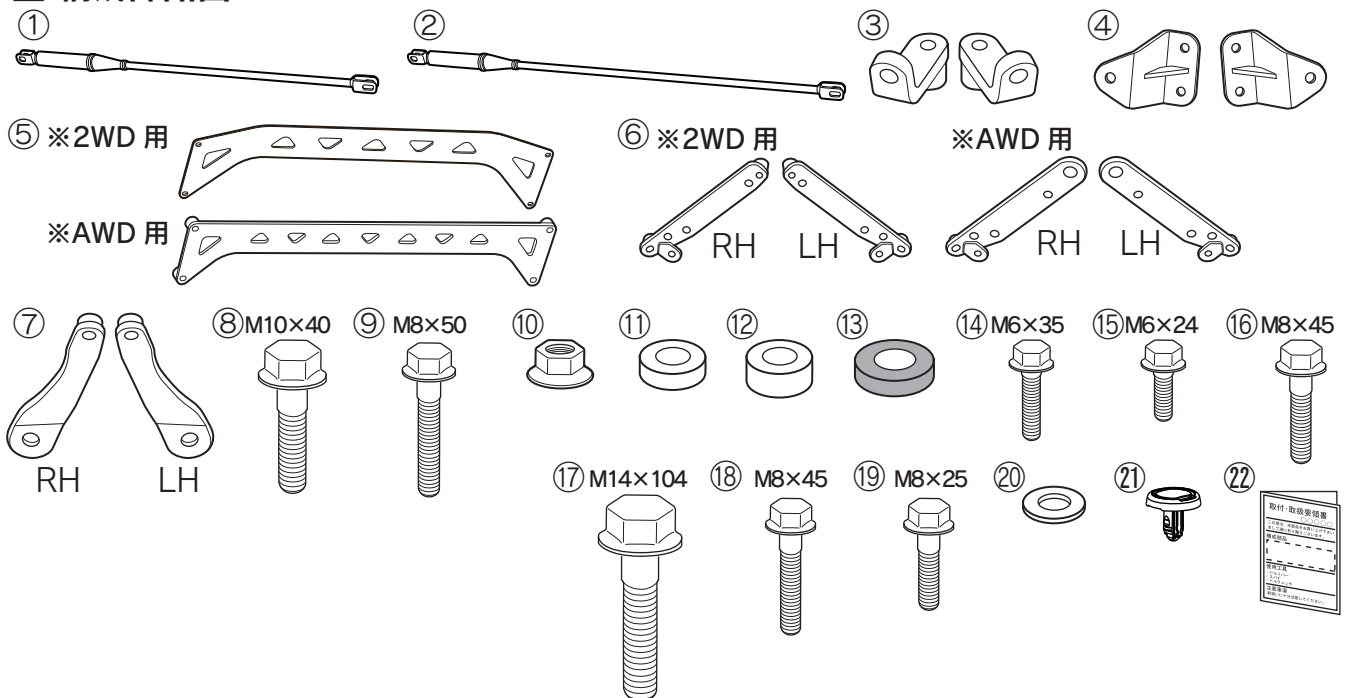
・最新の適合情報は TRD カタログサイトをご覧ください。 <https://www.trdparts.jp>

■ 構成部品

No.	部 品 名	数量	備 考
①	パフォーマンスダンパー FR	1	L=720mm
②	パフォーマンスダンパー RR	1	L=760mm
③	フロントブラケット	2	
④	リヤブラケット	2	
⑤	FR サスペンションメンバーブレース	1	※2WD 用、AWD 用有り
⑥	FR サイドブレース (RH/LH)	各1	※2WD 用、AWD 用有り
⑦	RR サスペンションメンバーブレース (RH/LH)	各1	
⑧	フランジボルト A	4	M10×40
⑨	ワッシャボルト B	2	M8×50
⑩	フランジナット	4	M10
⑪	スペーサー A	2	t =3.0mm
⑫	スペーサー B	2	t =7.5mm
⑬	クッション	4	
⑭	ワッシャボルト C	4	M6×35 ※AWD は 2 本のみ使用
⑮	ワッシャボルト D	2	M6×24
⑯	フランジボルト E	4	M8×45 ※AWD のみ使用
⑰	ワッシャボルト F	2	M14×104
⑱	ワッシャボルト G	2	M8×45
⑲	ワッシャボルト H	4	M8×25 ※2WD のみ使用
⑳	ワッシャー	4	D22×d8.5×t1.6 ※AWD のみ使用
㉑	クリップ	2	
㉒	取付・取扱説明書	1	本書

※確認・本商品が到着後、すぐに本体に破損がないこと、付属品が全てそろっていることを確認してください。

■ 構成部品図



取付け上のご注意（取付け作業の方へ）

作業を行なう前に必ずお読みになり、安全で確実な取付け作業を行ってください。



警告

この内容に従わず、誤った取付け・取扱いを行うと生命の危険または、重傷等を負う可能性がある内容について記載しています。



注意

注意事項を守らないで、誤った取付け・取扱いを行うと事故につながったり、ケガをしたり、車両を損傷する等のおそれがある事を記載しています。



アドバイス

スピーディに作業していただく上で知っておいていただきたいことを記載しています。

⊘ やってはいけないこと

❗ 必ず行っていただくこと

⚠ 警告

- ⊘ 本商品への改造・加工、及び適合車種以外への装着は、重大な事故を招くおそれがありますので絶対に行わないでください。
- ❗ 本商品の取付け・交換は、該当車両の修理書(トヨタ自動車(株)発行)に従い、本書の注意事項をまもり作業を行ってください。
- ❗ 取付け作業は規定トルクに従って、確実に締付けてください。締め付けが不足すると脱落などにより重大な事故や故障を招くおそれがあります。
- ❗ 車高を下げた改造を伴う場合、**最低地上高90mm**(注1)を確保してください。
(注1:車両のホイールベース、オーバーハングの値によって変わる場合があります)
- ❗ 車高調整タイプのサスペンションキットを装着した車両で一般公道を走行する場合、路面との干渉にご注意ください。

⚠ 注意

- ❗ 本商品の交換、取付作業は必ず設備の整った専門の整備工場で行ってください。
- ❗ 本商品を取付け前に、本体・構成部品がすべて揃っていること、損傷や不具合がないことを確認してください。取付け後に発覚した損傷や不具合のクレームには、対応できない場合があります。
- ❗ 本商品の取付けは、キズ付き防止のため保護シートの上で取扱いを行ない、同時に取付け部位を保護材にて養生した上で作業を行ってください。取付け作業時のキズ付きや破損に十分に注意してください。
- ❗ 取付け作業は、必ずエンジンが冷えていることを確認してください。エンジンルーム、マフラーが熱いとヤケドをするおそれがあります。
- ❗ 取付け作業は、必ず平坦な場所でエンジンを切り、サイドブレーキがかかっていることを確認後行なってください。車両が予期せず動き、体を挟むなどの重度な事故の原因となります。
- ❗ 取付け後、本商品と他の部品との干渉を確認してください。干渉している場合は、本商品を購入した販売店にご相談ください。そのまま走行すると破損や故障の原因となります。
- ❗ 本商品装着後に、衝突などの強い衝撃を受けた場合は直ちにご使用を中止してください。取付け部分や本体に変形や破損、故障が生じる場合があります。必ず、整備工場にて点検を受けてください。
- ❗ 本商品取付け後、走行中に異常な振動や異音を感じたら直ちに安全な場所に停車してください。そのまま走行を続けると、重大な事故や破損の原因となる場合があります。整備工場にて点検を受けてください。

取付けが終わったら

- ❗ 取付け後、本商品と車両との干渉が無いことを確認してください。
- ❗ 作業時にバッテリーのマイナス端子を外した場合は、作業終了後にシステム設定・確認を行ってください。
- ❗ 本取付けに伴い分解・脱着した部位により、再設定・調整が必要となる場合があります。該当車両の修理書(トヨタ自動車(株)発行)に従い、各部の点検・調整・設定を行ってください。

■不具合が発生した場合は、お買い上げいただいた販売店へ至急ご連絡をお願いいたします。

■ 目次

1. 表紙、品番・適合車種、構成部品、構成部品図 1~2
2. 取付上のご注意（取付作業者の方へ 3
3. 目次、取付けに必要な工具・保護具・消耗品、保証について、取付構成図 . . . 4
4. 取付準備、取付要領 5~13
5. 取付完了後の点検・注意事項 13

■ 取付けに必要な工具・保護具・消耗品

- ・ 一般工具・スパナ・メガネレンチ・ボックスレンチ
- ・ 加工用工具（ドリル φ3mm、φ7mm・ハサミ・カッター等）・ヤスリ
- ・ クリップリムーバー・トルクレンチ・マスキングテープ
- ・ 保護メガネ・軍手・保護シート・保護テープ

■ 保証について

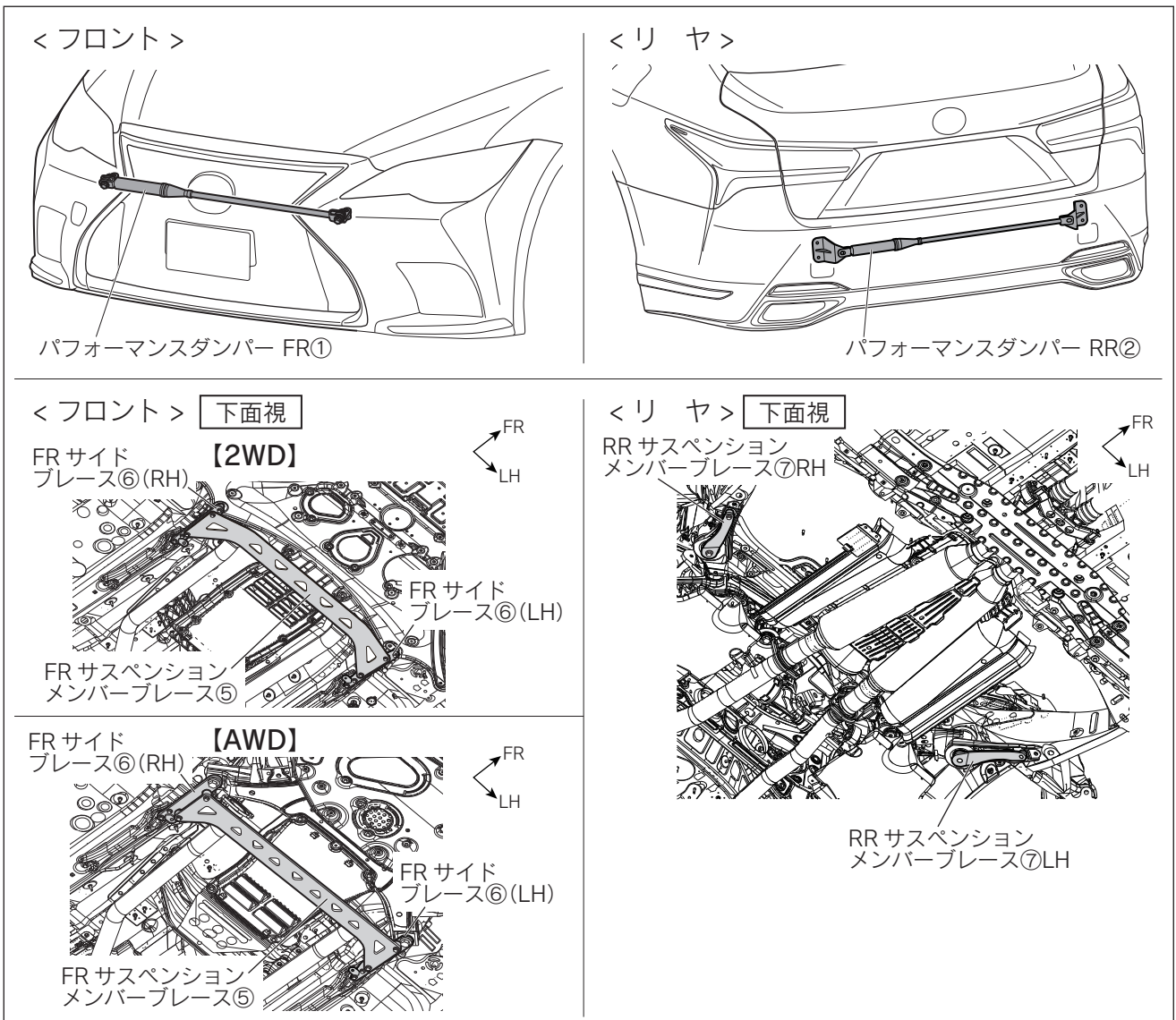
本商品は、3年・60,000Kmの保証を実施致します。

（3年または60,000Km走行時点のいずれか早い方まで）

※保証の詳細はTRDパーツカタログサイト<<https://www.trdparts.jp>>

「保証について」をご覧ください。

■ 取付構成図



■ 取付準備、取付要領

※本取付・取扱要領書は、主にLH側を示しており、RH側も同様に行ってください。

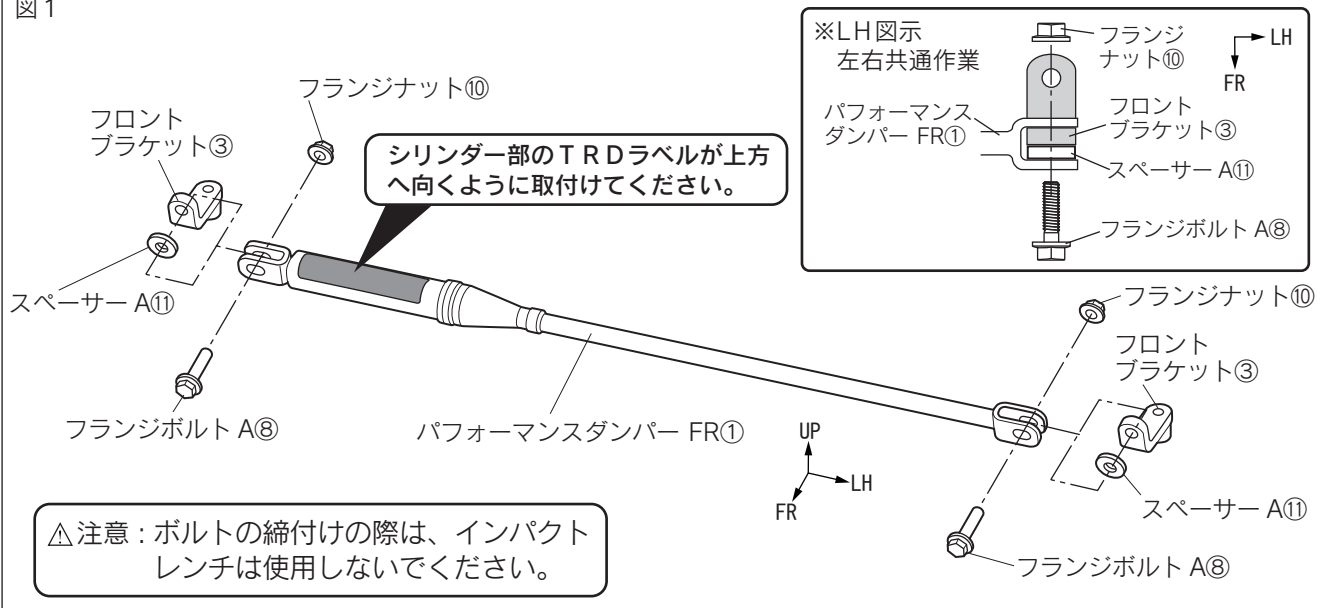
□ フロントパフォーマンスダンパー取付準備

1. 該当車両の修理書に従い、車両からフロントバンパーを取外す。

👉 アドバイス：・取外した部品（ボルト、クリップ含む）は、再使用しますので傷つきや紛失がないよう十分に注意して保管してください。
・各部品を取外す際は傷つき防止の為、各部を適切に保護シートやテープ等で養生を行ってください。

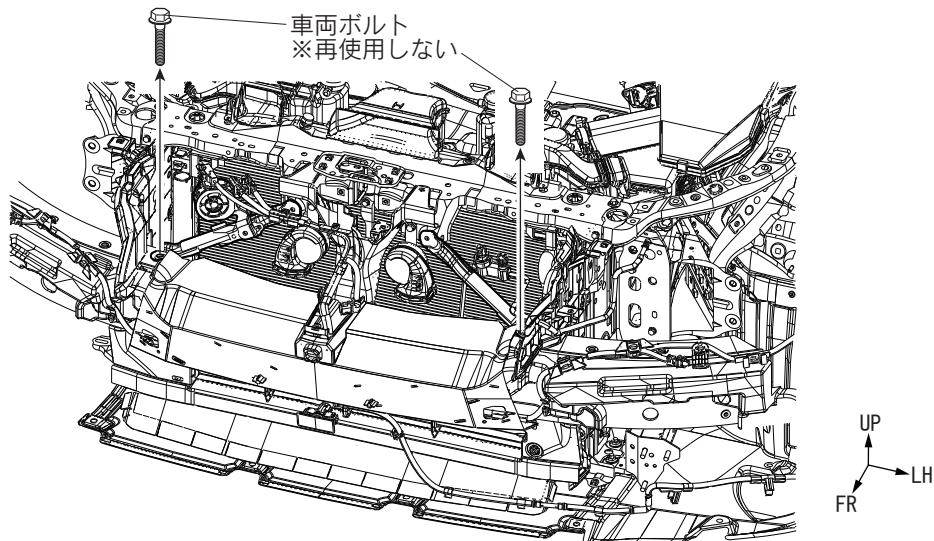
2. 図1のようにパフォーマンスダンパー FR①、スペーサー A⑪をフロントブラケット③の穴に合わせ、フランジボルト A⑧およびフランジナット⑩で仮固定する。

図1



3. 図2のように図示部の車両ボルトを取外す。（左右各1箇所）

図2



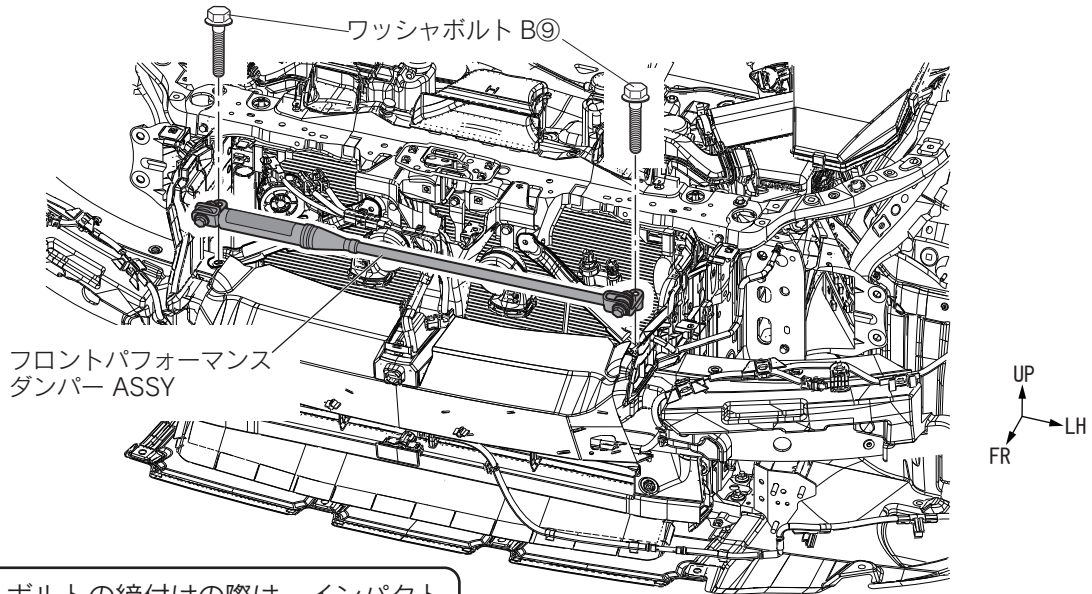
△注意：取外した車両ボルトは本製品の取付には使用しません。別途保管してください。

※本取付・取扱要領書は、主にLH側を示しており、RH側も同様に行ってください。

□フロントパフォーマンスダンパー取付要領

1. 図3のようにフロントパフォーマンスダンパー ASSY をワッシャボルト B⑨で仮締めする。
(左右各2箇所)

図3



△注意：ボルトの締め付けの際は、インパクトレンチは使用しないでください。

2. 取付け位置やガタつき等を確認し、仮締めしたフランジボルト A⑧、フランジナット⑩、ワッシャボルト B⑨を指定トルクで本締めする。
その際にワッシャボルト B⑨→フランジボルト A⑧、フランジナット⑩の順に本締めする。
※車両を作業ピット又は乗上式プレートリフトに移動し、サスペンションに車重が掛かった状態にして指定トルクで本締めしてください。

パフォーマンスダンパー FR①、フロントブラケット③締結部
フランジボルト A⑧、フランジナット⑩
締め付けトルク：40.0N・m

フロントブラケット③、車両締結部
ワッシャボルト B⑨
締め付けトルク：32.0N・m

3. 該当車両の修理書に従い、フロントバンパーを車両に復元する。

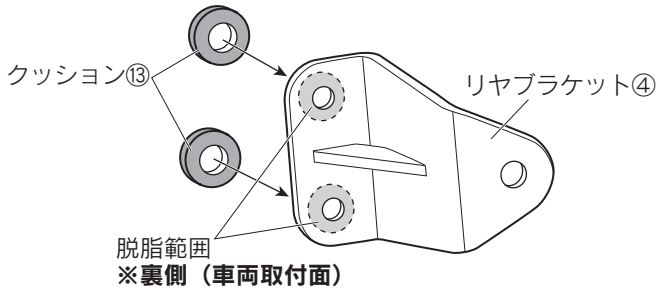
※本取付・取扱要領書は、主にLH側を示しており、RH側も同様に行ってください。

□リヤパフォーマンスダンパー取付準備

1. 該当車両の修理書に従い、車両からリヤバンパーを取外す。

- 📢 **アドバイス：**
- ・取外した部品（ボルト、クリップ含む）は、再使用しますので傷つきや紛失がないよう十分に注意して保管してください。
 - ・各部品を取外す際は傷つき防止の為、各部を適切に保護シートやテープ等で養生を行ってください。

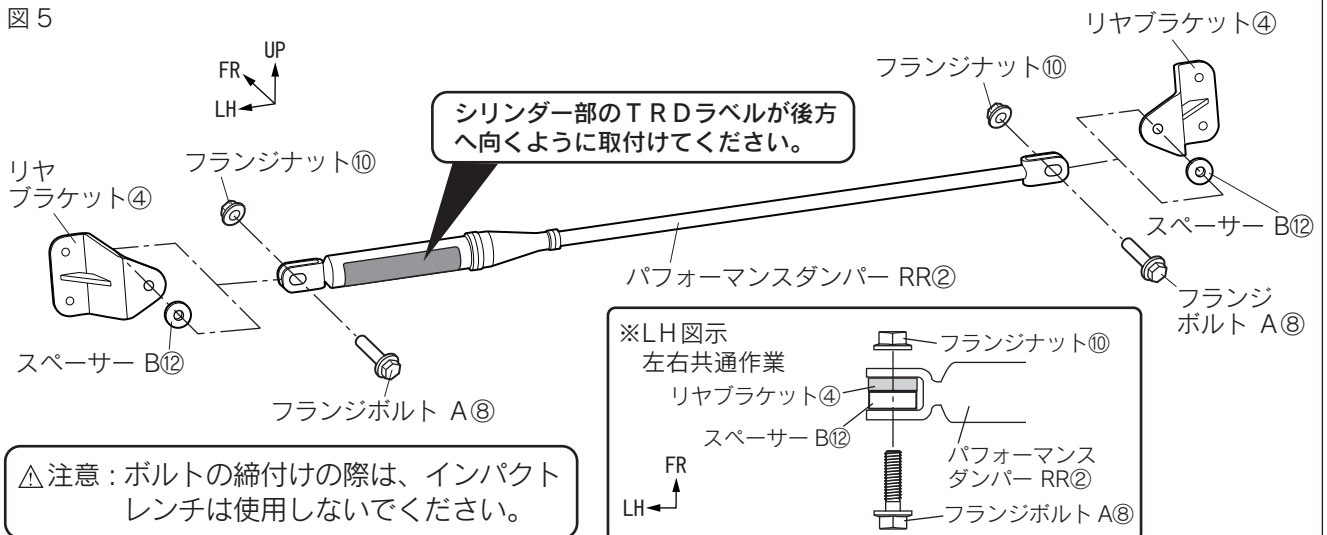
図4 ※LH図 左右共通作業



2. 図4のようにリヤブラケット④(裏側：車両取付面)にクッション⑬を貼り付ける(左右各2箇所)
 ※両面テープ貼付け部の汚れを取り除き、IPA又はホワイトガソリンで一方向に拭いて脱脂する。

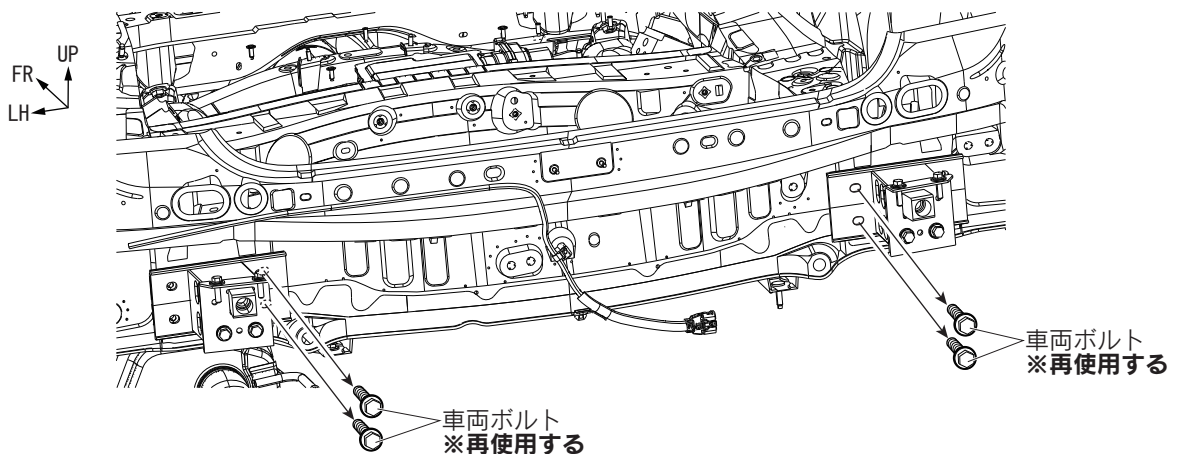
3. 図5のようにパフォーマンスダンパー RR②、スペーサー B⑫をリヤブラケット④の穴に合わせ、フランジボルト A⑧およびフランジナット⑩で仮固定する。

図5



4. 図6のように図示部の車両ボルトを取外す。(左右各2箇所)

図6



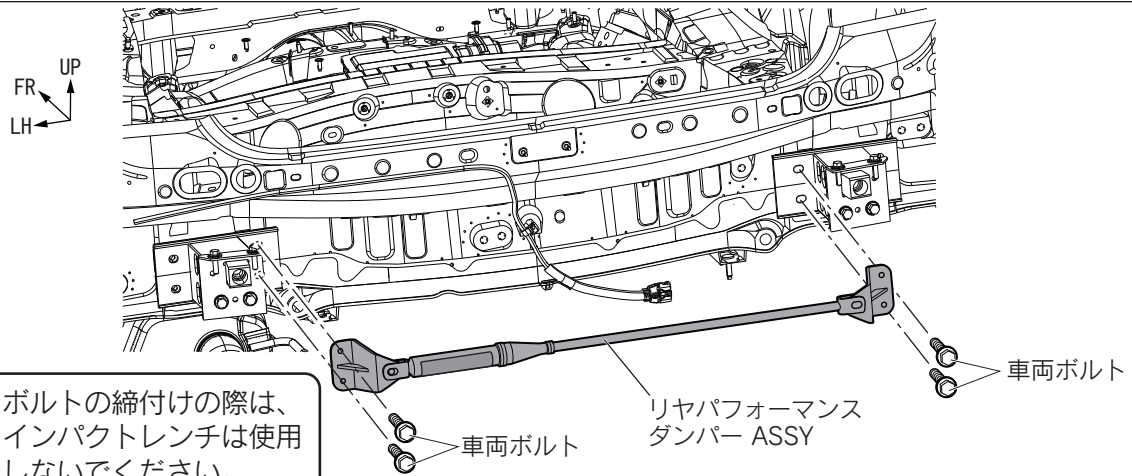
△注意：取外した車両ボルトは、再使用しますので破損や紛失がないよう十分に注意して保管してください。

※本取付・取扱要領書は、主にLH側を示しており、RH側も同様に行ってください。

□リヤパフォーマンスダンパー取付要領

1. 図7のようにリヤパフォーマンスダンパー ASSY を車両ボルトで仮締めする。(左右各2箇所)

図7



2. 取付け位置やガタつき等を確認し、仮締めしたフランジボルト A⑧、フランジナット⑩、車両ボルトを指定トルクで本締めする。
 その際に車両ボルト→フランジボルト A⑧、フランジナット⑩の順に本締めする。
 ※車両を作業ピット又は乗上式プレートリフトに移動し、サスペンションに車重が掛かった状態にして指定トルクで本締めしてください。

パフォーマンスダンパー RR②、リヤブラケット④締結部
 フランジボルト A⑧、フランジナット⑩
締付けトルク：40.0N・m

リヤブラケット④、車両締結部
 車両ボルト
締付けトルク：20.0N・m

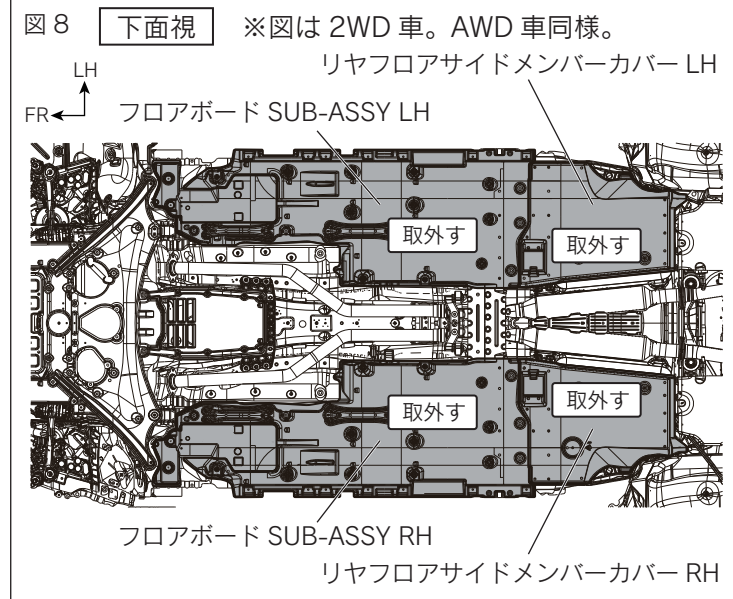
3. 該当車両の修理書に従い、リヤバンパーを車両に復元する。

[パフォーマンスダンパー締付けトルク一覧表]

	取付部位	構成部品 No.	サイズ	締付けトルク	
<フロント>	フロントブラケット③、車両締結部	ワッシャボルト B⑨	M8×50	32.0N・m	□
	パフォーマンスダンパー FR①、フロントブラケット③	フランジボルト A⑧ フランジナット⑩	M10×40 M10	40.0N・m	□
<リヤ>	リヤブラケット④、車両締結部	車両ボルト		20.0N・m	□
	パフォーマンスダンパー RR②、リヤブラケット④	フランジボルト A⑧ フランジナット⑩	M10×40 M10	40.0N・m	□

※本取付・取扱要領書は、主にLH側を示しており、RH側も同様に行ってください。

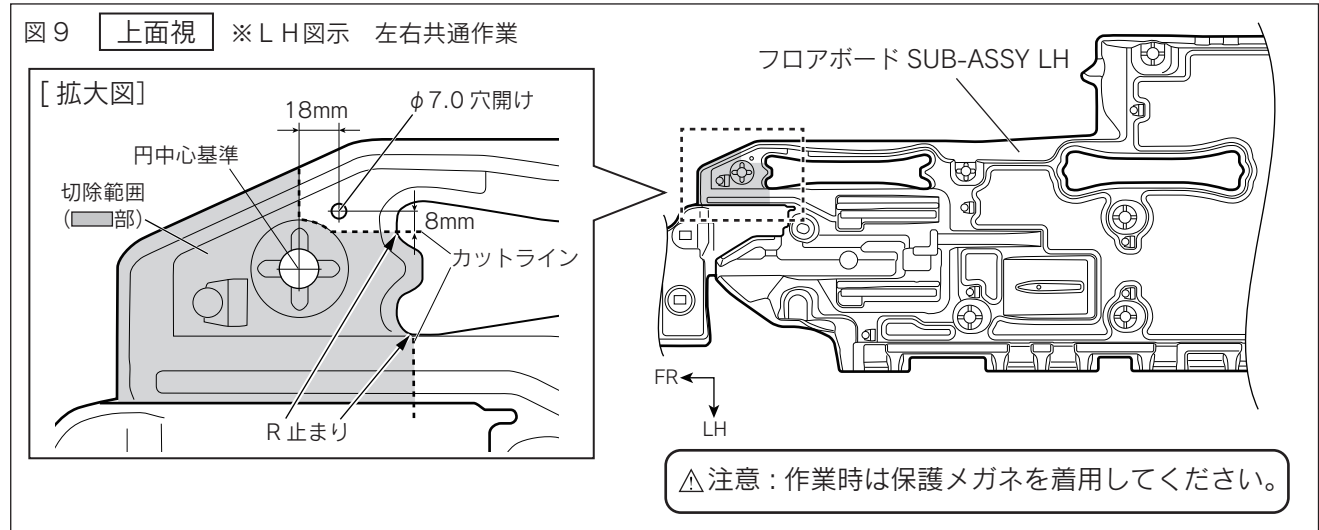
□メンバーブレース取付準備



1. 図8のように該当車両の修理書に従い、車両からフロアボード SUB-ASSY RH/LH、リヤフロアサイドメンバーカバー RH/LH を取外す。(4箇所)

👉 アドバイス：取外した車両部品、締結ボルト、クリップ類は、再使用しますので破損や紛失がないよう十分に注意して保管してください。

2. 図9のようにフロアボード SUB-ASSY RH、LH を図示寸法で計測し、 $\phi 3.0$ の下穴を開け、 $\phi 7.0$ の本穴を開ける。(左右各1箇所)
3. 図9のようにフロアボード SUB-ASSY RH、LH を図示寸法で計測し、ハサミ（推奨）で切除加工を行う。(左右各1箇所)



4. 加工穴および切除部周囲のバリを除去する。

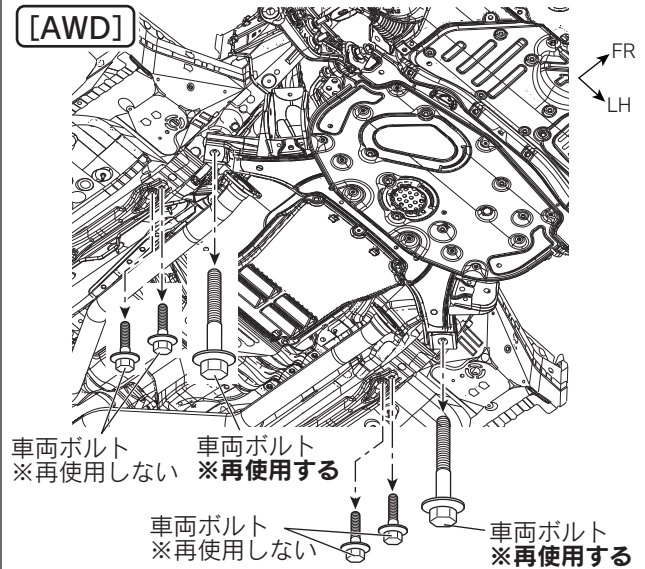
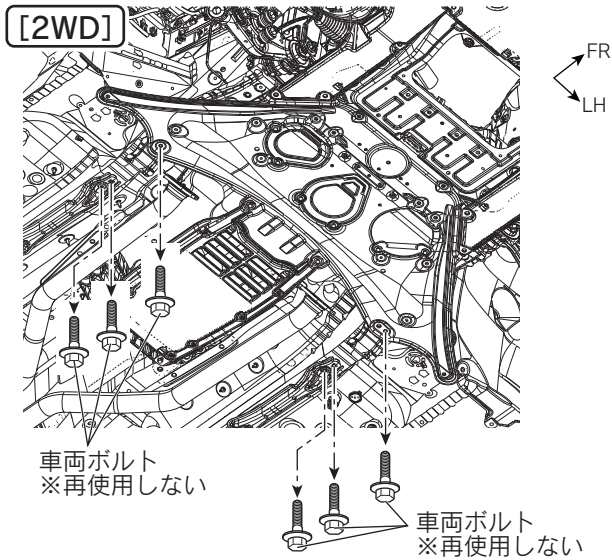
メンバーブレースセット取付作業時は、必ず車両下面の適所にスクリーージャッキをあて、作業を行ってください。

※本取付・取扱要領書は、主にLH側を示しており、RH側も同様に行ってください。

□メンバーブレース取付要領

1. 図 10 のように車両下面（フロント側）から図示車両ボルトを取外す。（左右各3箇所）

図 10 下面視

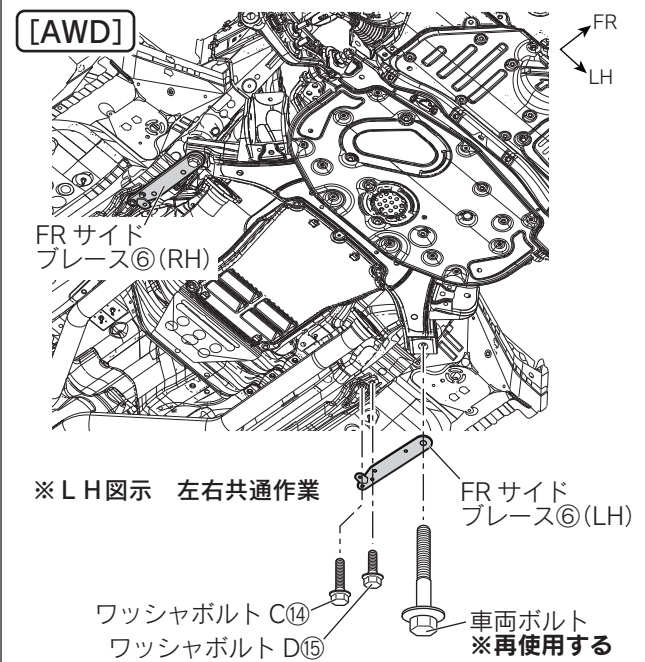
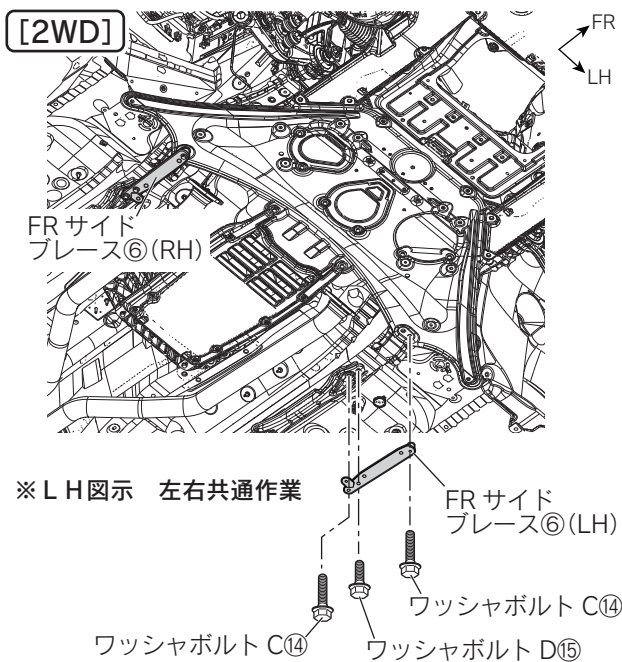


△注意：取外した車両ボルトは本製品の取付には使用しません。別途保管してください。

△注意：取外した車両ボルトは左右各1本は本製品の取付時に再使用します。

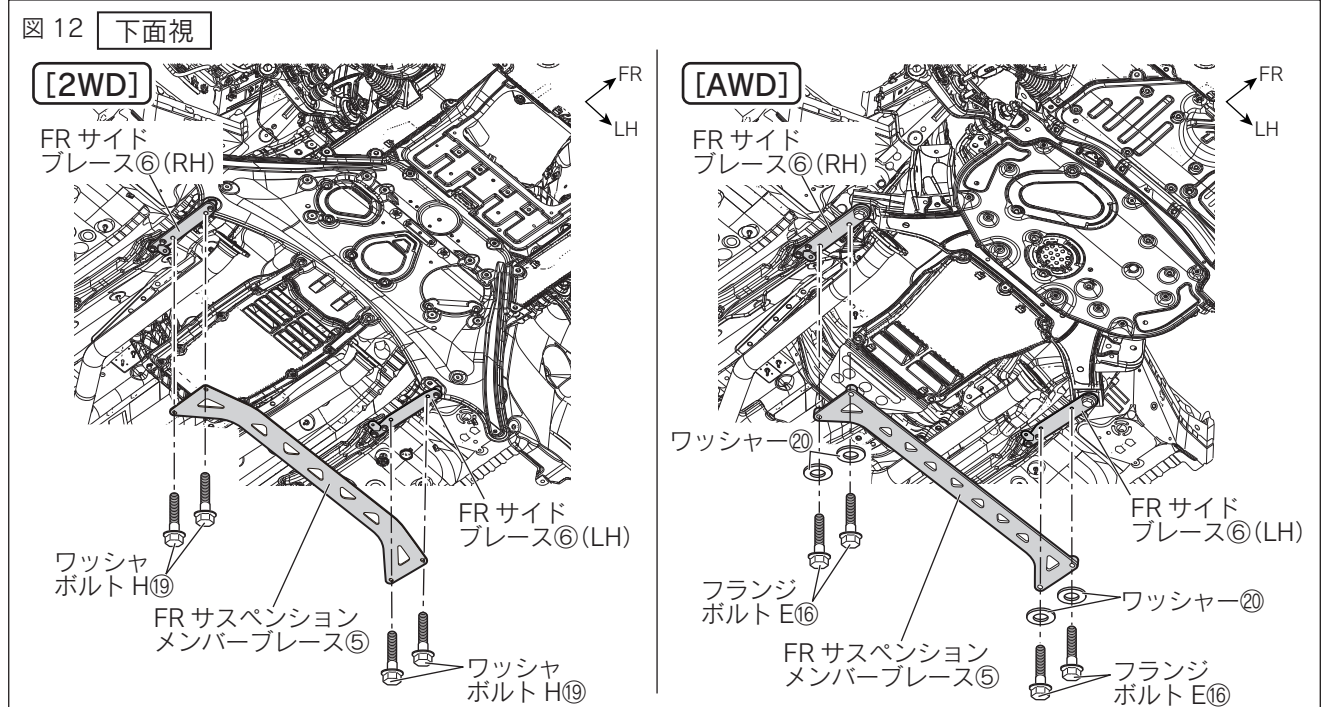
2. 図 11 のようにFR サイドブレース⑥(左右各1箇所) をワッシャボルト C⑭(2WD：左右各2箇所、AWD：左右各1箇所)、車両ボルト (AWD のみ左右各1箇所)、ワッシャボルト D⑮(左右各1箇所) で仮締めする。

図 11 下面視



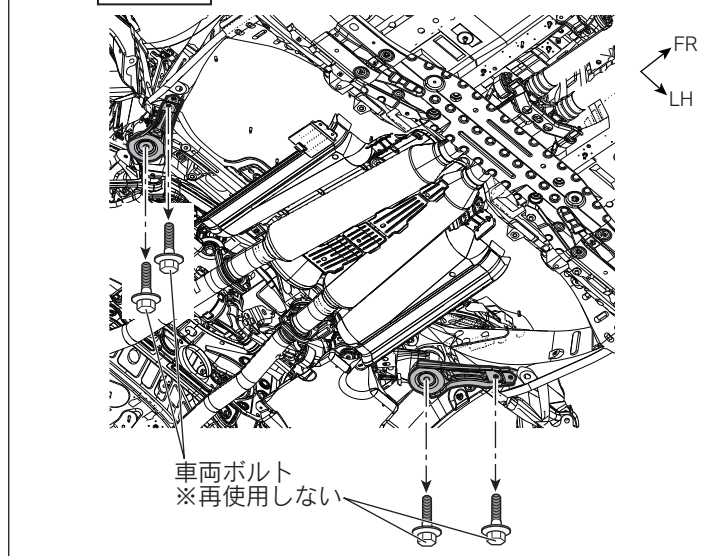
△注意：ボルトの締め付けの際は、インパクトレンチは使用しないでください。

3. 図 12 のように FR サスペンションメンバーブレース⑤を FR サイドブレース⑥(RH/LH) に 2WD 車はワッシャボルト H⑨で仮締めし (左右各 2 箇所)、AWD 車はフランジボルト E⑩にワッシャー⑳を通し仮締めする。(左右各 2 箇所)



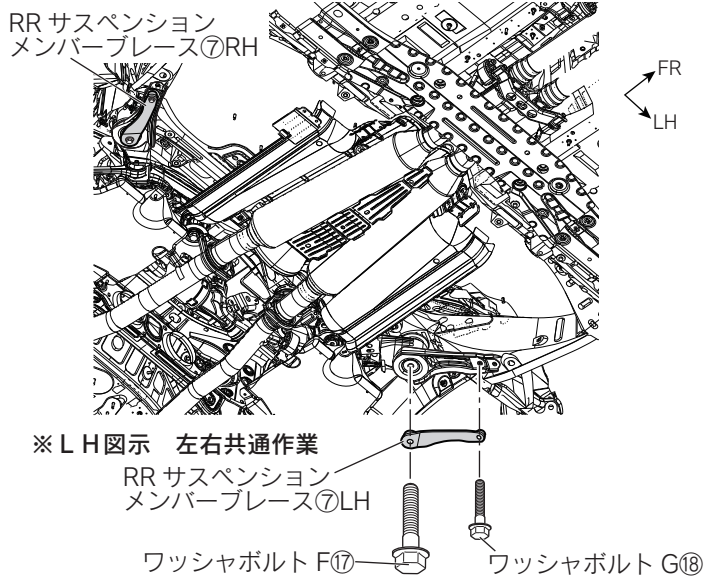
△注意：ボルトの締め付けの際は、インパクトレンチは使用しないでください。

図 13 下面視 ※図は 2WD 車。AWD 車同様。



4. 図 13 のように車両下面 (リヤ側) から図示車両ボルトを取外す。(左右各 2 箇所)

図 14 **下面視** ※図は 2WD 車。AWD 車同様。

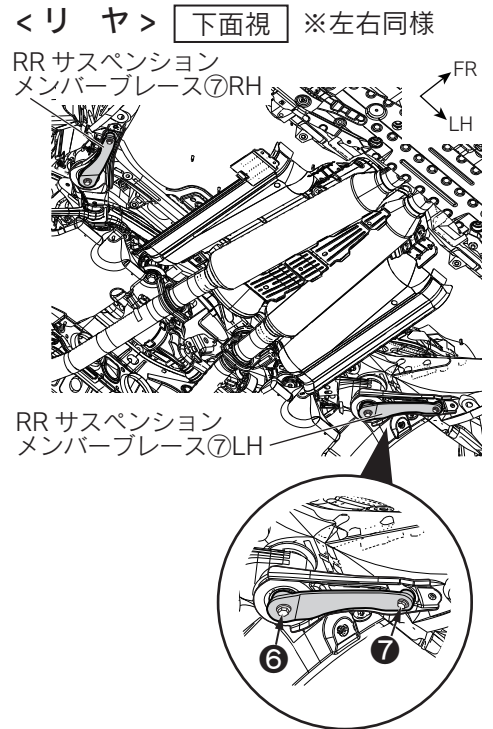
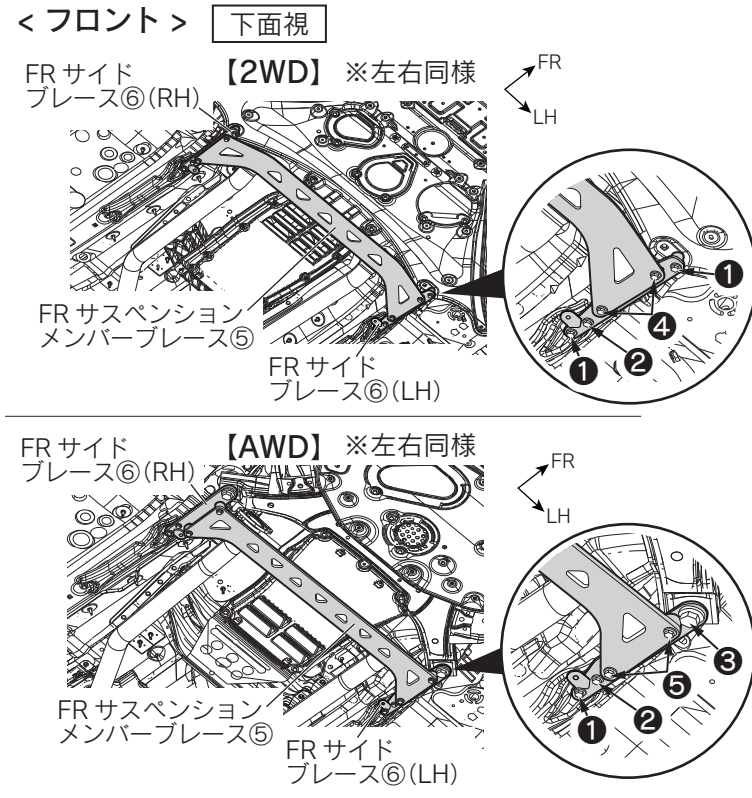


5. 図 14 のように RR サスペンションメンバープレート⑦(RH/LH) をワッシャボルト F⑰(左右各 1箇所)、ワッシャボルト G⑱で仮締めする。

△注意：ボルトの締め付けの際は、インパクトレンチは使用しないでください。

6. 図 15 のように車両を作業ピットまたは乗り上げ式プレートリフトに移動し、サスペンションに車両の荷重が掛かっている状態 (1G 締め) にして各ブレースの仮締めしたボルト、ナットを指定トルクで本締めする。

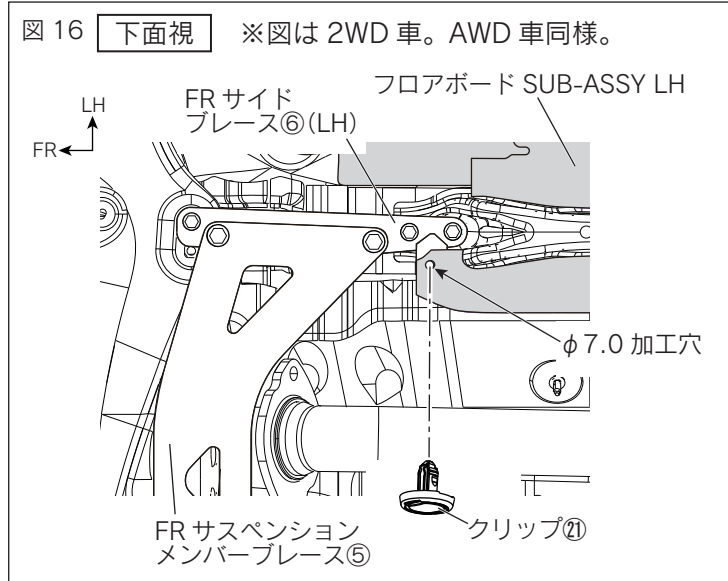
図 15



[メンバーブレース締め付けトルク一覧表]

	取付部位		構成部品 No.	サイズ	締め付けトルク		
<フロント>	FR サイドブレース⑥、 車両締結部	SECTION ①	ワッシャボルト C⑭	M6×35	14.0N・m	<input type="checkbox"/>	
		SECTION ②	ワッシャボルト D⑮	M6×24	14.0N・m	<input type="checkbox"/>	
		SECTION ③	AWD 車両ボルト	M16×95	170.0N・m	<input type="checkbox"/>	
	FR サイドブレース⑥、 FR サスペンションメンバーブレース⑤	SECTION ④	2WD	ワッシャボルト H⑨	M8×25	29.0N・m	<input type="checkbox"/>
		SECTION ⑤	AWD	ワッシャボルト E⑩	M8×45	22.0N・m	<input type="checkbox"/>
<リヤ>	RR サスペンションメンバーブレース⑤、 車両締結部	SECTION ⑥	ワッシャボルト F⑰	M14×104	135.0N・m	<input type="checkbox"/>	
		SECTION ⑦	ワッシャボルト G⑱	M8×45	20.0N・m	<input type="checkbox"/>	

7. 該当車両の修理書に従い、フロアボード SUB-ASSY RH/LH、リヤフロアサイドメンバーカバー RH/LH を復元する。(4箇所)



8. 図 16 のようにフロアボード SUB-ASSY RH/LH 前端部のφ7.0 加工穴にクリップ①を取付ける。(左右各 1 箇所)

👉 アドバイス：アンダーカバーの切除加工部がメンバープレースと干渉する場合は、切除部を適宜切り増してください。

■取付完了後の点検・注意事項

1. 取付け後数キロの走行を行い、各部に干渉が無いこと、異音等がないことを確認してください。
2. 本取付けに伴い分解・脱着した部位により、再設定・調整が必要となる場合があります。
該当車両の修理書（トヨタ自動車(株)発行）に従い、各部の点検・調整・設定を行ってください。
3. 装着後は、定期的（定期点検時等）に取付け部に緩みなどが無いことを点検してください。

株式会社トヨタカスタマイジング&ディベロップメント
TRD商品問い合わせ窓口
TEL:050-3161-2121
<https://www.trdparts.jp/>